

さい帯血等の研究利用及び提供状況について（2023年度）

（1）保存されない臍帯血

さい帯血バンクで受け取ったさい帯血は細胞数測定などの検査を行い、基準を満たした場合に移植用として保存されます。しかし、残念ながら基準を満たさなかったさい帯血（保存されないさい帯血）は廃棄するか、医療の向上を目的とした研究に利用させていただいております。当さい帯血バンクの保存されないさい帯血は以下のような研究に利用されました。

| No. | 研究目的等 | 施設名 | 本数 |
|-----|--|--------------------|-------|
| 1 | 臍帯血を用いたヒト造血発生および造血器疾患病態と免疫反応の解析 | 京都大学 | 78 |
| 2 | ヒト臍帯血由来CAR-NK細胞の開発 | 大阪大学 | 41 |
| 3 | ヒト化マウスおよびヒト化ラットを用いたHTLV-1関連疾患発症予防法及び治療法の開発 | 関西医科大学 | 6 |
| 4 | ヒト臍帯血由来造血・免疫細胞の特性解明と高品質ヒトiPS細胞由来造血細胞・免疫細胞の作製 | 京都大学 | 212 |
| 5 | 臍帯血造血幹細胞びよる血管修復治療作用のメカニズム解明に向けた基礎的検討 | 日本赤十字社近畿ブロック血液センター | 35 |
| 6 | 脳梗塞治療に有効な臍帯血選別方法の開発 | 日本赤十字社近畿ブロック血液センター | 118 |
| 7 | 臍帯血由来、脳梗塞治療用細胞製剤の開発 | 日本赤十字社近畿ブロック血液センター | 25 |
| 8 | 自動血球分析装置を用いた臍帯血中造血幹細胞数測定法の開発・実用化に向けた検討 | 日本赤十字社近畿ブロック血液センター | 507 |
| | | 合計 | 1,022 |

（2）調製・保存されたさい帯血

調製・保存されたさい帯血は、患者さんの移植にもちいられますが、移植用さい帯血の一部を事業の運営に影響が生じない範囲で、「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律の運用に関する指針」に基づき、造血幹細胞移植の安全性及び有効性の向上のための研究、疾病の新たな予防法及び治療法の開発等の研究に利用させていただいております。

当さい帯血バンクの調製・保存されたさい帯血は以下のような研究で利用されたものは過去3年間ありません。

（3）さい帯血の保管検体

移植に用いる臍帯血は、再検査、精密検査、遡及調査又は提供前検査を行うために、その検体を保管しています。この保管検体の一部を事業の運営に支障が生じない範囲で、「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律の運用に関する指針」に基づき、造血幹細胞移植の安全性及び有効性の向上のための研究、疾病の新たな予防法及び治療法の開発等の研究で利用されたものは過去3年間ありません。

（4）さい帯血情報

臍帯血バンクで調製保存されたさい帯血の血液型、採取日、HLA型、有核細胞数、CD34陽性細胞数、性別等の情報を匿名化し、医療の向上を目的とした研究に必要な事項のみを利用させていただいております。当さい帯血バンクのさい帯血情報は研究に利用されませんでした。